IT運用管理ソフトウェア

ネットワーク管理
ヘルプデスク
サーバー・アプリケーション管理
Active Directory 管理
ログ管理&セキュリティ
クライアント管理
コストと運用工数の削減を実現するソフトウェア

ManageEngineは、ソーホージャパン株式会社が提供するネットワークやITサービス、セキュリティ、デスクトップ・ノートPC、ビジネスアプリケーションなどを管理する製品・サービス群です。日本国内では一般企業や官公庁／自治体で4,000ライセンスを超える販売実績があり、北米、欧州をはじめ南米、中東、アジアなどの世界では、既に12万社以上が導入している安心のブランドです。

画面が分かりやすい

詳しい手順書を必要としない直感的な操作感はツールの習得を容易にします。ツール習得に掛かるトレーニングコストだけでなく、日頃の運用に掛かる工数の削減にも寄与します。

共通して必要とされる機能を選択

あらゆる企業や組織で共通して必要とされる範囲の機能を選択することで、導入や運用に掛かる支援サービス費用の縮小と工数の削減に寄与します。

グローバル対応

グローバルで必要とされる機能と多言語への対応により、IT運用管理のグローバル標準化、ツール統合を実現し、導入費用の縮小と運用工数の削減に寄与します。
ネットワーク管理

サーバー・ネットワーク統合監視 OpManager 3
NetFlow・sFlow対応 フローコレクター NetFlow Analyzer 4
ネットワーク機器コンフィグ管理 Network Configuration Manager 4
ファイアウォール・UTM・ブロキシログ管理 Firewall Analyzer 8

ヘルプデスク

ITサービススマネージメント ServiceDesk Plus 5
Active Directoryアカウント管理セルフサービス ADSelfService Plus 6

サーバー・アプリケーション管理

サーバー・ネットワーク統合監視 OpManager 3
アプリケーション監視 Applications Manager 3

Active Directory管理

Active Directory ID管理 ADMManager Plus 6
Active Directoryアカウント管理セルフサービス ADSelfService Plus 6
Active Directory監査レポート ADAudit Plus 7

ログ管理&セキュリティ

特権ID管理 Password Manager Pro 7
Windowsイベントログ・Syslog対応ログ管理 EventLog Analyzer 8
ファイアウォール・UTM・ブロキシログ管理 Firewall Analyzer 8
Active Directory監査レポート ADAudit Plus 7

クライアント管理

クライアント管理 Desktop Central 5
OpManagerは、Webベースの使いやすいユーザーアンタフェースを持ち、視覚的なグラフやレポート、通知機能によって効率的な運用管理を支援する、サーバー・ネットワーク統合監視ソフトです。物理サーバー、仮想サーバー、ネットワーク機器などが混在する環境を一元的に監視します。また、カスタマイズ性の高いマップとレポートが特長的で、複雑なネットワーク環境を容易に可視化します。

特長1 導入も運用もとにかく簡単
    エージェントレス型で約4000の装置を一括してモニタリングを行えます。IPアドレスの範囲を指定するだけで装置を一括登録。画面も簡潔でユーザーを理解しやすいので誰でも簡単に運用に乗り出すことができます。

特長2 標準で仮想サーバーも監視
    仮想サーバー（VMware ESX/ Hyper-V/ XenServerのホストOS、ゲストOS）上のリソースのパフォーマンスを詳細に監視し、仮想化環境に関するトラブルシューティングを効率化します。

特長3 クラウド、DB、Webアプリまで監視
    サーバー、ルーター、スイッチ、プリンター、監視LANなどを一つのコンソール内で、OSの状態、CPU、メモリ、ディスク使用率、トラフィック、ファイルシステム、プロセスなど監視します。さらに、AWS、Oracle DB、Microsoft SQL Server、Tomcat、Apache、IISなどのパフォーマンスも監視します。

特長4 国内1800ライセンスの導入実績
    2004年の国内市場進出以来、ITサービス企業をはじめとする一般企業から、地方自治体、教育機関、官公庁など、あらゆる業界で導入されています。

Applications Managerは、アプリケーションの運用状態を一元的に管理し、ビジネスロスの軽減、運用工数の削減を実現するアプリケーション監視ソフトです。ビジネスのライフラインであるWebアプリケーション、アプリケーションサーバー、Webサーバー、データベース、サーバーなど、ネットワークに接続された様々なビジネスアプリケーションを統合監視します。

特長 多彩な監視項目
    次に挙げるような、ビジネスに大きな影響を与える重要なアプリケーションのパフォーマンスを監視します。

<table>
<thead>
<tr>
<th>アプリケーション</th>
<th>データベース</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>JBoss</td>
<td>MySQL</td>
</tr>
<tr>
<td>Apache Tomcat</td>
<td>Oracle DB</td>
</tr>
<tr>
<td>Microsoft .NET</td>
<td>MS SQL</td>
</tr>
<tr>
<td>Java Runtime</td>
<td>PostgreSQL</td>
</tr>
<tr>
<td>Web</td>
<td>数据ベースクエリ</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>VMware ESX/ESXi</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Microsoft Hyper-V</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>vCenter</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Citrix XenServer</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Windows</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Linux</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Amazon EC2</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Amazon RDS</td>
</tr>
</tbody>
</table>

詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/Applications_Manager/
NetFlow Analyzerは、NetFlowやsFlow、IPFIXなどのフロー情報を利用して、ネットワークトラフィックの内訳情報をリアルタイムに可視化するツールです。ネットワーク機器からフロー情報を収集し、帯域利用状況を監視することで、いつ、どのIPアドレスが、どのアプリケーションの利用で、どれくらいの帯域を占有していたかを把握することができます。ネットワーク遅延の原因特定や有効利用の確認、キャッシュマネジメント等の適切な対策が容易になります。

詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/NetFlow_Analyzer/

Network Configuration Managerは、ルーター、スイッチ、ファイアウォール、無線アクセスポイント等のネットワーク機器のコンフィグレーションを管理するツールです。コンフィグレーション管理の自動化により、人為ミスの防止と負荷の軽減、ファームウェアの配布による工数削減など、ネットワーク機器の設定を効率良く管理し、コンフィグレーションの変更履歴やネットワーク機器の操作履歴のレポートを作成できます。

詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/Network_Configuration_Manager/

特長1 帯域利用状況の可視化
今までSNMP監視などでは把握できなかった、IPアドレス、アプリケーション、ポート番号、プロトコルなどの詳細な利用情報を、複数基点間やクライアント-サーバー間で取得することによって、帯域利用状況を詳細に監視することができます。

特長2 ネットワーク障害の事前検知
想定外のトラフィック増減などにより、帯域使用率が設定されたしきい値を超えたときにアラートを通知することで、ネットワークダウン等の障害を予防できます。

特長3 帯域圧迫の原因究明
ネットワーク帯域を圧迫している通信やプロトコル、アプリケーションを特定することで、トラブルシューティングを迅速化し、さらに将来向けた帯域のキャッシュマネジメントが可能になります。

特長1 マルチベンダー機器の構成変更管理
300以上のマルチベンダーのネットワーク機器に対応しています。

特長2 コンフィグ管理の自動化と世代管理
ネットワーク機器を自動検出してデータベースを構築し、ネットワーク機器構成情報を一元的に管理できます。コンフィグレーションの変更を検知し、バックアップを自動で取得します。

特長3 ポリシー統一による運用ルールの構築
ルールの定義により、コンフィグレーション・ポリシーを統一し、よりセキュアなネットワーク環境の実現を支援します。

特長4 リソース展開管理
ファームウェアアップグレードなどの一括変更作業を自動化し、運用作業効率を大幅に低減します。また、問題発生時のロールバック機能により障害復旧を迅速化します。

特長5 他製品との連携機能
プラグインやAPIにより、サーバー・ネットワーク結合監視ソフトOpManagerや任意のアプリケーションと連携します。ネットワーク管理ツールPassword Manager Proとの連携で機器のパスワード変更時に認証情報の自動更新可能、管理が容易になります。

※価格はすべて税別です
ServiceDesk Plusは、インシデント管理/サービス要求管理/問題管理/変更管理/CMDB/IT資産管理/レポート生成機能を備えたITサービスマネジメントツールです。メールによるインシデントの自動取り込み、SLAの自動割り当て、変更/サービス要求テンプレートやワークフローなどにより、問い合わせの票数から変更の承認までの時間と工数を削減し、ITサービスの継続的改善に役立ちます。日本を含む世界中の企業、自治体、大学等の導入実績を持ちます。

特長1 ITIL®準拠の管理プロセスに対応
インシデント管理をはじめ、主要なITIL運用管理プロセスに対応する機能により、運用業務の標準化、自動化を支援します。

特長2 直感的に使いやすいインターフェース
必要な機能とツールを把握し易いため導入容易、Webベースのユーザーインターフェースで操作が簡単です。手軽に運用できます。

特長3 低コストで導入可能
導入コストをおさえ、スピーディスタート、クイックインを実現します。インシデント管理、ナレッジベースのみの利用であれば無料で利用可能です。

特長4 グローバル対応
31言語の表示に対応、共通の画面で利用者ごとに画面の表示を切り替え利用可能です。

特長5 クラウド版とオンプレミス版から選べる
自社環境にインストールするオンプレミス版とバブリック・クラウド版をご用意しています。

特長6 安心の導入トレーニングも提供
ハンズオン形式のトレーニングを提供しています。


* ITIL®(IT Infrastructure Library®)はAXELOS Limitedの登録商標です。

Desktop Centralは、Windows、Mac OSに対応したクライアント端末の統合管理ソフトウェアです。パーソナル、ワークステーションなど、サポート対象OS搭載のあらゆる端末の一元管理を実現します。本製品は、パッチ・サービスパック配布、ソフトウェア管理、IT資産管理、リモートコントロール、USBデバイス制御、Active Directoryレポータ、電源管理などの機能を利用できます。

特長1 最新パッチ適用で脆弱性対策
OSやサーバーディのアップグレードのパッチを自動的に配布して適用し、脆弱性によるセキュリティ脅威からクライアント端末を守ります。WindowsやMac OSのパッチ管理に加え、Adobe Flash Player、Mozilla Firefoxなど、サーバーディのアップグレードのパッチを対応可能です。

特長2 USB制御でデータ盗難とウイルス防止
データ盗難やウイルスの持ち込み防止対策として、ユーザーまたはクライアント端末単位でUSBデバイスの利用を制限します。

特長3 ServiceDesk Plusと連携
Desktop Centralによるソフトウェアやアプリケーションの配布の申請をServiceDesk Plus経由で受け付ける運用を実現できます。
ADManager Plus エディー マネージャー プラス

ADManager Plus は、Windows Active Directory（以下、AD）上のID管理を効率化するソフトウェアです。通常は個々に更新するADユーザーやコンピューター、グループ情報を、WebベースのGUIで一括で追加と更新ができます。また、適切な担当者に適切な権限を設定して、ADに関する操作を委任できることが特長です。その他、定常的な作業を自動化するなど、特に人事異動や組織改編時に集中するAD管理業務から、システム管理者を解放します。

特長1 CSVインポートとGUIでの一括設定

GUIの操作、またはCSVファイルのインポートにより、一括でユーザーの作成や削除、属性情報を更新できます。さらに、共通する属性のテンプレートの選択や、レポート結果から更新する対象を複数選択して一括更新することも可能で、手作業では時間とスキルが必要になる作業を、簡単な短時間で対応できます。

特長2 オペレーションの自動化

長期に使用されていないアカウントを指定した日数後に自動的に削除する他、入社日や退社日に設定して自動的にアダカウントを作成、あるいは無効化や削除を実行するなど、オペレーションの予約も可能です。

特長3 権限委任で工数削減

運用負荷の高いユーザーのアカウントロックの解除やパスワードのリセット、グループやOUの移動などのAD操作をオペレーターや権限委任することで、管理者の運用負担を軽減できます。

特長4 申請や承認ワークフロー

新入社員の承認に伴うアカウントの作成やグループへの追加依頼など、ADに関する実際の業務を、申請/承認/実行の履歴の管理を実行するワークフロー機能も提供しています。

詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/ADManager_Plus/

ADSelfService Plus エディー セルフサービス プラス

ADSelfService Plus は、Windows Active Directory のアカウントロックの解除とパスワードリセットをドメインユーザーや自身に解決させるためのセルフサービスポータルを提供するソフトウェアです。ヘルプデスクへの問い合わせの30 〜 50%を占めるといわれるActive Directory関連の対応を飛躍的に削減できます。

特長1 社内/社外へのセルフサービス展開

ドメインユーザーや社外のユーザーやパスワードリセット実行時に、メールアドレスにリセットメールを自動送信し、閲覧のパスワードのリセットを実行できます。DMZ環境に配置することでインターネット経由でも実行可能です。

特長2 マルチファクター認証による本人確認

ドメインユーザーのアカウントロック解除やパスワードリセット実行時に、「セキュリティ質問」、「モバイルのSMS/ESMで送信される認証コード」、iOS/Androidのモバイルアプリ「Google Authenticator」（ワンタイムパスワードトークン）の3通りの認証方法による本人確認でセキュリティを保証します。

特長3 アカウント/パスワードの期限通知

ドメインユーザーのアカウントやパスワードの期限切れ前に、リマインドメールを自動送信し、期限切れによるアカウントロックの発生を抑制できます。

特長4 ログオン画面/モバイルアプリの利用

WindowsやMacのログオン画面や、iPhone/Android/Blackberry端末向けモバイルアプリケーションから、アカウントロックの解除やパスワードのリセットを実行できます。

詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/ADSelfService_Plus/

※価格はすべて税別です
ADAudit Plusは、Windows Active Directory（以下、AD）上のユーザー情報や、ドメイン上で管理されている、ドメインコントローラー、メンバーサーバー、ファイルサーバー、PCなどのITリソース、および、ユーザー、グループ、ポリシーなどのオブジェクトに対するアクセスや変更履歴を監査するために一元管理します。豊富なレポート機能で、内部統制やSOX法、PCIなどのコンプライアンスの監査対応を効率化します。

Active Directory上の操作や変更を監査
AD上で行われるユーザー情報、システムの設定情報など、セキュリティに関する操作を監査します。ユーザーのログオン/ログオフ、ファイル操作、オブジェクト変更などを一元的に管理することで、いつ、どこで、誰、何をどのように変更したかを可視化できます。

ITリソースの監査情報を一元管理
Windowsドメインに所属するドメインコントローラーをはじめとする各種リソースを、一元的に管理・監査し、長期保存できます。NetApp Filestoreの監査データに一元化し、シナリオ別にデータを一覧表示します。

レポートによる可視化とアラート通知
イベント発生時に即時にアラートをメールで通知します。収集したログをもとに、150種類以上のレポートを生成し、変更内容やシステム上のクリティカルな箇所をわかりやすく表示します。セキュリティリスクの即時把握と迅速なトラブルシューティングを支援します。

詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/ADAudit_Plus/

Password Manager Proは、ITリソースの特権ID管理をシステム化し、パスワードの適切な管理を実現するツールです。「必要な人に必要なパスワード」の申請・承認・貸出のワークフロー自動化、オペレーター操作画面の録画、パスワードの定期変更が可能です。クラウドサービスにも対応し、アカウントのパスワードを安全に管理できます。

特長1 申請・承認・貸出を自動化
オペレーターにパスワードを提示することを必要としなくなるため、パスワードのリモート管理が可能に。パスワードの変更、削除の手間も削減できます。

特長2 オペレーターの操作画面を録画
オペレーターが操作を記録するため、操作内容の確認が可能。監査対面の確認も可能に。操作内容確認が極めて重要です。

特長3パスワードの定期変更・管理
自動化されたパスワード変更・管理が可能です。セキュリティ強化を実現します。

特長4 クラウドサービスにも対応
Microsoft Azure、Google Apps、Amazon Web Servicesなどの雲サービスも対応。お客様が必要とするサービスを提供できます。

特長5 低コストで導入可能
ITリソースへのアクセスをセクションに分けることで、セキュリティリスクを抑制します。導入コストも大幅に削減できます。

詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/Password_Manager_Pro/
EventLog Analyzer
イベントログ・Syslog 対応 ログ管理

EventLog Analyzerは、Windowsイベントログ、Syslog、アプリケーションログなど、ネットワーク内のあらゆるログを一元的に管理し、可視化するログ管理ツールです。収集したログの検索やレポート生成、アラート通知により各ホストにおけるユーザーアクセス状況やサービス、プロセスの運用状況を迅速に把握でき、内部統制やコンプライアンス監査に向けたセキュリティ強化に役立てることが可能です。

特長1 ログの一元管理と長期保存
Windowsホストからのイベントログ、Unix/Linuxホスト、スイッチ、ルーター等のネットワーク機器からSyslogを、ミドルウェア、アプリケーション等から任意形式のログを収集し、一元管理します。収集したログのアーカイブによる長期保存、暗号化、タイムスタンプ付けによる改ざんの検出も可能です。

特長2 ログの可視化
収集したログをレポートにし、イベント発生数の多いホスト、ユーザーごとの操作、システム動作の傾向などを把握できます。設定条件に合致するログを検出した時のアラート通知により特定の事象の発生を把握でき、条件設定によるログ検知も可能です。

特長3 コンプライアンスレポートの作成
収集したログをセキュリティに長期保存するだけでなく、PCI DSS、SOX法、HIPAA、FISMA、GLBA等のコンプライアンス監査に対応したレポートを自動作成でき、運用負荷を大幅に軽減します。

特長4 売上の抑制的な低廉価
年間19.9万円から利用でき、導入コストを大幅に抑制できます。世界5,300社の導入実績により国内外で大企業から、中小企業、研究機関など、あらゆる業界で導入されています。

詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/EventLog_Analyzer/

Firewall Analyzer
ファイアウォール・UTM・プロキシ ログ管理

Firewall Analyzerは、ファイアウォール、UTM、プロキシサーバーのトラフィックログを収集・解析し、レポートを生成するログ管理ツールです。マルチベンダーの機器のログを一元管理することで、ネットワーク運用管理作業の負荷を軽減します。また、豊富なレポート機能により、ウィルス・攻撃の検知やネットワークの運用状況の把握が容易になり、セキュリティ効果を高めることが可能です。

特長1 マルチベンダー機器のログ管理
30を超えるベンダーの機器のトラフィックログを一元管理できます。Cisco、Juniper、Fortigate、Blue Coat、Palo Altoなど、主要なファイアウォール、UTM、プロキシサーバーに対応しています。

特長2 トラフィックログの解析
Syslog受信、ログファイルのインポート、LEAサーバー設定などによりログファイルの取得後、解析してネットワークの利用状況の把握に有効な情報をグラフや表形式で提供します。

特長3 使用率や使用パターンの把握
現在のトラフィック状況を可視化するだけでなく、一定期間のネットワークの使用率や使用パターンを把握でき、帯域使用量などのキャッシュプランニングに役立つ情報を提供します。

特長4 不正検知、ネットワーク利用状況の把握
多様なセキュリティレポート機能により、帯域使用状況やネットワークへの不正侵入の警戒、トレンド分析から異常の検出、ユーザーサイドアクセス状況、ファイアウォールのポリシー違反などを容易に把握できます。異常をいち早く検知することで、迅速なセキュリティ対策が可能となります。

詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/Firewall_Analyzer/

参考価格 年間 16.1万円
Windowsサーバー20台のイベントログを管理する場合

参考価格 年間 14.7万円
UTM1台のトラフィックログを管理する場合（サポート付）

※価格はすべて税別です
ライセンスと価格

2つのライセンス
「通常ライセンス（無期限ライセンス）」と「年間ライセンス」のふたつのライセンス形態を用意しています。

通常ライセンス
無期限の製品ライセンスに、初年度のみの年間保守サポートサービスが含まれています。製品の納品日から保守サービスが開始され、以後、1年ごとに年間保守サポートサービス契約を更新します。

年間ライセンス
1年間利用可能な製品ライセンスで、年間保守サポートサービスが含まれています。
1年ごとに年間ライセンス契約を更新します。

3年を超えて使う場合 通常ライセンスがお得

年間ライセンス
（サポート付）

通常ライセンス
（初年度サポート付）

すべての価格を公開
安心してご検討いただけるよう、Webサイトですべてのライセンスの価格を公開しています。
https://www.manageengine.jp/pricing/

購入前の評価

無料の評価版を提供
Webサイトから評価版を無料でダウンロードできます。30日間機能無制限でご利用いただけます。
https://www.manageengine.jp/trial/

評価期間中は技術サポートも無料
製品購入後と同様のサポートサービスを受けることができます。製品だけでなく、サポートの品質もご確認ください。
優遇価格

官庁/地方公共団体向け
次の条件の下に、各製品の通常ライセンス料金（初年度保守サポート付き）を通常価格の70％、利用2年目以降の保守費を通常価格の90％で提供します。

○ 官庁/地方公共団体の定義
内閣府設置法および地方自治法で定められている組織や機関

○ 提供条件
適用対象ライセンスは通常ライセンスのみ当社のWebサイトや配布資料などに、製品ユーザとして導入製品名と組織名を公表することへの同意

教育機関向け
次の条件の下に、各製品のライセンス料金を通常価格の50％、利用2年目以降の保守費を通常価格の80％で提供します。

○ 教育機関の定義（下記のいずれかに該当すること）
  ● 学校教育法（第1条、82条、83条）で定められた学校法人
  ● 文部科学省以外の中央・地方官庁の管轄する大学校
  ● 文部科学省設置法の定めるところの機関に従事する機関
  ● 当社に本制度を適用すると認定した教育機関

○ 提供条件
ユーザーとして使用事例の作成や学校名の公表に協力すること。

パートナー募集
ソーホージャパン株式会社では、当社製品の拡販、導入を支援するビジネスパートナーを募集しています。

○ アライアンスパートナー
独自のサービスや商材を組み合わせて当社製品の販売と提案を行うパートナーです。

○ テクニカルパートナー
当社製品の販売、提案および当社製品を利用したシステム構築や業務フローの変更などを支援するパートナーです。

○ リセラー
製品の販売のみ行うパートナーです。
ソーホージャパン株式会社
〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-1 みなとみらいセンタービル13階

045-319-4612 (ManageEngine営業担当)
jp-mesales@zohocorp.com
https://www.manageengine.jp/

●製品のご購入は、以下代理店/Sパートナーリセーラへ